

感染症の予防のための情報提供について手足口病が流行しています

県内の小児科定点医療機関（42機関）からの報告によると、2026年第28週（7月6日から7月12日）の1定点医療機関当たりの患者報告数が5.50人となり、国が警報レベルの目安としている1定点医療機関当たり「5」を超えました。

手足口病の予防のため、手洗い、タオルの共用を避ける、排泄物を適切に処理するといった感染対策を心がけましょう。

【県内の1定点医療機関当たりの患者報告数（2016年から2026年、疫学週第20週～第35週）】

	第20週	第21週	第22週	第23週	第24週	第25週	第26週	第27週	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週
2016年	0.09	0.09	0.16	0.16	0.16	0.31	0.22	0.42	0.47	0.29	0.31	0.33	0.18	0.24	0.16	0.20
2017年	0.58	0.69	1.16	1.89	2.91	3.87	6.24	11.44	16.87	16.84	13.69	9.89	6.76	4.20	3.42	3.09
2018年	0.31	0.13	0.11	0.22	0.44	0.33	0.69	0.69	1.22	1.07	0.87	0.91	0.73	0.78	0.47	0.82
2019年	0.42	1.58	1.96	4.11	7.31	10.00	13.31	17.05	13.61	9.84	9.20	6.36	3.60	1.32	1.33	1.80
2020年	0.07	0.02	0.05	0.05	0.16	0.07	0.02	0.00	0.00	0.07	0.11	0.14	0.05	0.02	0.02	0.04
2021年	0.05	0.02	0.02	0.11	0.05	0.00	0.00	0.02	0.02	0.00	0.07	0.07	0.07	0.04	0.07	0.02
2022年	0.18	0.22	0.18	0.13	0.04	0.42	0.40	0.96	0.82	0.95	1.30	1.35	2.53	1.98	2.86	2.73
2023年	0.02	0.11	0.11	0.44	0.51	0.87	0.44	0.20	0.38	0.58	0.51	0.42	0.55	0.27	0.30	0.67
2024年	2.31	3.67	4.82	8.67	10.91	16.40	23.11	25.98	33.69	27.56	25.89	17.27	12.29	5.49	3.86	3.42
2025年	0.33	0.32	0.59	0.37	0.32	0.61	0.52	0.45	0.50	0.41	0.61	0.66	0.43	0.27	0.23	0.27
2026年	0.05	0.05	0.19	0.30	0.28	0.44	0.77	1.69	5.50							

※警報の目安：1定点医療機関当たり「5」

手足口病について

【手足口病とは】

口の中や、手足に水疱を伴う複数の発しんが出る感染症です。子どもを中心（2歳以下が半数を占めます）に、主に夏に流行します。発熱は、38度以下が多く、ほとんどの発病者は、3～7日のうちに治る病気です。まれに、髄膜炎、脳炎といった中枢神経系の合併症のほか、心筋炎等、重篤な合併症を伴うことがあります。

【感染経路】

飛まつ感染、接触感染、糞口感染（便と一緒に排泄されたウイルスが口に入って感染すること）が知られています。特に、乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園等では注意が必要です。

【治療】

特別な治療方法は無く、症状に応じた対症療法が行われます。

【感染症に関する情報】

感染症に関する各種情報を、三重県感染症情報センター（三重県保健環境研究所内）のホームページで提供していますので、ご利用ください。<https://www.kenkou.pref.mie.jp>